



第3回みなみっ子集会を行いました

白水台地の陽光「さん」



先週の続きで、人権学習をとおして学んだことの発表について、高学年の主なものを紹介します。

※4年生：「10才の節目を迎えた今、10年間を振り返り、これからの生き方を考える学習」をして

○これまで、家族に強い言葉をつかっていたけれど、言葉の勉強をして、友だちだけでなく、家族にも言うてはいけない言葉があると学びました。私は人を助ける生き方をえらびます。

○ぼくは友だちのがんばりを見て、2重とびの練習をがんばれました。これからは、そんな友だちにやさしくして、人からも学ぶような生き方をえらびます。

※5年生：水俣病の初めての患者となった方のお話「この子とともに」を学習して

○疑問に思ったことがあった時は、その時に友だちにきちんと聞きたいし、自分自身も友だちに何かを伝える時は、相手の立場に立って言葉を選んで伝えていきたいと思います。

○ちょっとした言い方で人を傷つけるということを改めて感じました。だから、今度から、言い方を考えて発言したいです。本当のことを知った上での行動が大事だと思います。

※6年生：「離れたくない」というお話から平和や家族について考えたこと。

これまでの学習を振り返って考えたこと。

○鶴岡さんの話を聞いて、今の日常が幸せだと思いました。家で家族に強くあたってしまうことがあります。後から考えてみると、何であんな言い方をしたんだろうと思います。その時の家族の気持ちを聞いたことはありませんでした。何でも聞いてくれる相手と思ってあたっているのかもしれませんが。家族ともっと話そうと思います。

○みんなが、友達に自分から関わろうとしていると思います。これまで、クラスの言葉や雰囲気について話し合ってきたことで、「自分には関係ない」という考えから、相手のために伝えるという人が増えました。

自分自身のこれまでの考え方や生き方を振り返り、これから大切にしていきたいことについて考えたり、教材をとおして学んだことと自分の暮らしと重ね合わせ、成長していることや改善していきたいことについて考えたりしていました。すべての子どもの発表にそれぞれの思いが込められていました。



新型コロナウイルス感染症予防対策について

本日、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う一斉の臨時休校について、菊陽町教育委員会よりの文書を配布しました。臨時休校期間中の対応について、不要不急の外出を避けること、毎朝の検温及び体調管理を行うこと、発熱等の症状が続いた場合や、感染が疑われる症状や感染者が家庭内に出た場合の学校への連絡すること等について、ご理解とご協力をお願いすると共に、何か不安に思われることがありましたら、菊陽南小学校（232-2002）へ遠慮なくご相談ください。

